

アンケート調査へのご協力をお願い

はじめに（研究の背景と目的）

看護師は、実践の現場において、難しい倫理的課題に直面することがあります。そのような場合に、患者さんやそのご家族など、他者に共感する力が必要とされていますが、実際に病気を抱える患者さんなどの気持ちを理解して共感することは、必ずしも簡単なことではないとされています。そこで、私たちは、最近の看護教育で注目されている「情動知能」（社会生活の中で自他の感情を適切に理解し対処する能力）に注目し、これが倫理的な判断にどう関係しているのかを明らかにすることを目的とした研究を行うこととなりました。

研究の方法

この研究は、新潟大学の「人を対象とする研究等倫理審査委員会」で審査され、承認を得ています。

研究の対象は、新潟大学医学部保健学科の看護学生全員であり、自記式のアンケートによってデータを収集し、統計的手法で分析を行います。アンケートはGoogle Formを利用してオンライン上で行います。質問は全部で92項目あり、すべて選択式です。回答後に「送信」ボタンを押すと、研究者にアンケートが送信されます。

自由意志の尊重、個人情報の取扱い、結果の公表など

この研究への参加は、ご自分の自由意志でお決めください。研究に参加していただける場合、回答には10～15分程度の時間を要します。研究に参加されなくても、本研究に関係している教員が担当する授業科目の成績評価には一切影響せず、一切の不利益はありません。いったん送信されたアンケートを破棄することはできませんのでご了解ください。

研究結果は、学会・研究会で発表するとともに、学術雑誌にて刊行し、研究者の修士学位論文として新潟大学に提出いたします。

未成年の方へのお願い

未成年の場合、保護者が学生の研究参加を拒否することができます。本研究について保護者と相談し、保護者が反対した場合はアンケートに回答しないでください。

研究実施体制

研究責任者	新潟大学大学院保健学研究科・教授	宮坂道夫
研究分担者	新潟大学大学院保健学研究科・博士前期課程学生	笠原久美
	新潟大学大学院保健学研究科・教授	内山美枝子
	新潟大学大学院保健学研究科・准教授	横野知江

本研究についてのお問い合わせ先

本研究についてのお問い合わせは、下記の研究責任者までお願いいたします。

新潟大学大学院保健学研究科・教授 宮坂道夫 住所 〒951-8518 新潟市中央区旭町通2番町746番地 電話・ファクス 025-227-0734 電子メール kenkyu2109@clg.niigata-u.ac.jp（お問い合わせ専用アドレス）

本研究に関する情報開示

本研究に関する情報は、下記宮坂研究室HPにて公開いたします。

<http://www.clg.niigata-u.ac.jp/~miyasaka/>